

参考

<http://d.hatena.ne.jp/torutk/20160506/p1>

<http://linux.kororo.jp/cont/intro/dgate.php>

<http://www.server-memo.net/server/linux-setting/ifcfg-eth>

ネットワークマネージャを使う場合

```
/etc/sysconfig/network-script/ifcfg-eth*
```

に出来る設定ファイルの

```
DEFROUTE=yes
```

になっているものがデフォルトゲートウェイになる。

デフォルトルートにしたい接続のみ DEFROUTE=yes にして、それ以外は DEFROUTE=no にする。

コマンドで設定する

never-default を設定する

DEFROUTE=yes にする場合

```
nmcli con modify 接続名 ipv4.never-default no
```

DEFROUTE=no にする場合

```
nmcli con modify 接続名 ipv4.never-default yes
```

GUI で設定する場合

1. ネットワークマネージャで接続の編集画面を開く
2. ipv4 のセッティング (または ipv6 のセッティング) タブを開く
3. 下にあるルートのボタンを選択
4. 「そのネットワーク上のリソースのためにのみこの接続を使用」のチェックを設定する
 1. DEFROUTE=yes にする場合、チェックを外す
 2. DEFROUTE=no にする場合、チェックを入れる

ネットワークマネージャを使わない場合

幾つかの方法がある。

以下の方法の一つだけ設定するのが良いと思う。

とりあえず、

```
/etc/sysconfig/network
```

に書けばいいかなぁ。

ifcfg に記述する方法

```
/etc/sysconfig/network-script/ifcfg-eth*
```

の

```
GATEWAY
```

を設定する。複数の IF がある場合は、どれか一つにだけ GATEWAY を設定し、それ以外は GATEWAY を設定しないこと。

ifcfg に記述する方法 その2

```
/etc/sysconfig/network-script/ifcfg-eth*
```

の

```
DEFROUTE=yes
```

を設定する。複数の IF がある場合は、他は

```
DEFROUTE=no
```

にする。

/etc/sysconfig/network に設定する

/etc/sysconfig/network を編集することでデフォルトゲートウェイの値を編集することができます。

```
# vi /etc/sysconfig/network
NETWORKING=yes
HOSTNAME=mika
GATEWAY=172.16.50.1
```

この方法の場合は、 /etc/sysconfig/network-script/ifcfg-eth* の GATEWAY は設定してはいけない。